

誰もが地域で生き活きと暮らすために

～旭区生活支援体制整備事業フォーラム～



生活支援体制整備事業では、誰もができることを大切に、自分らしく生き活きと住み慣れた地域で暮らし続けることを目指しています。

そのためには、地域活動者、地域住民、支援機関が一体となって進めていくことが必要です。本フォーラムでは、生活支援体制整備事業の幅広い周知と今後の展開や方向性を探る機会とします。

【日時】11月6日(水) 13時30分～16時

【会場】旭公会堂ホール及び区役所会議室

【定員】300名 【参加費】:無料

【対象者】①地域で福祉活動をしている方

②自治会町内会関係者

③福祉事業者

④その他、本テーマに関心のある方

【プログラム】 ※詳細は裏面へ。

(基調講演)

「地域で生き活きと安心して暮らし続けるために」

講師:社会福祉法人中央共同募金会 常務理事 渋谷 篤男氏

(分科会)

①「交流・居場所」

②「生活支援」

③「見守り・つながり」



主催:社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会(神奈川県委託事業)

共催:旭区役所・旭区社会福祉協議会・旭区内13地域ケアプラザ

申込・問い合わせ先:旭区社会福祉協議会

TEL:392-1123 FAX:392-0222

【プログラム】

(基調講演) 13時30分～ 旭公会堂ホール
「地域で生き活きと安心して暮らし続けるために」
講師:社会福祉法人中央共同募金会 常務理事 渋谷 篤男氏

(分科会) 14時50分～
分科会1 「交流・居場所」 旭公会堂ホール
ファシリテーター:横浜創英大学 こども教育学部 講師 平野 友康氏
事例報告:①岡さんの家TOMO(空き家活用)(世田谷区)
②和み亭(野外)(旭区 二俣川ニュータウン地区)
③さくら会(自宅)(旭区 笹野台地区)
④嵐庵(店舗 今川焼屋)(旭区 白根地区)

分科会2 「生活支援」 旭公会堂会議室1、2
ファシリテーター:社会福祉法人中央共同募金会 常務理事 渋谷 篤男氏
(前全国社会福祉協議会 常務理事)
事例報告:①キャッツハンズクラブ(CHC)(旭区 市沢地区)
②ささえあい久野・ひまわりの会(小田原市 久野地区)

分科会3 「見守り・つながり」 旭区役所新館大会議室
ファシリテーター:社会福祉法人大樹 理事長 山本 一郎氏
(元横浜市健康福祉局地域福祉保健部長、元神奈川区社会福祉協議会事務局長)
事例報告:①あいさつ運動(旭区 若葉台地区)

予告



分科会①「交流・居場所」
参加の方、次はこちら！

地域×企業、何ができるだろう

やっちゃんえ サロン!!

日時 令和元年12月3日(火) 14:00-16:00

場所 旭区民文化センター サンハート

内容 14:00 講演 「企業にしかできない地域貢献～地域社会の一員として地域へ貢献する～」

講師 横浜創英大学講師・平野友康 氏

14:45 休憩

15:00 企業の事例紹介・パネルディスカッション

ファシリテーター 横浜創英大学講師・平野友康 氏

地域密着型
サービス

グループホーム

特別養護
老人ホーム

葬祭業

地域金融機関

レコードブック

みんなの家
横浜金が谷

今宿ホーム

坂本祭典

横浜銀行
希望ヶ丘支店

16:00 閉会

主催 共催 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会(神奈川県委託事業)
旭区役所、旭区社会福祉協議会、旭区内13地域ケアプラザ

問い合わせ先

左近山地域ケアプラザ 353-1121 笹野台地域ケアプラザ 367-2330
今宿地域ケアプラザ 392-0309 二俣川地域ケアプラザ 361-1776
南希望ヶ丘地域ケアプラザ 360-5095



様々な企業が、
地域と協力しながら、
地域の居場所づくりを
支えています。
今回は、
企業の特徴を生かした、
色々な形の取り組み
をご紹介します。